

# 防災マップの利用について

白老町では、各種災害による被害の発生が想定される場所を、住民の皆様へ事前に知っていただき、被害を最小限とすることを目的に防災マップを作成しました。

災害は、いつどこで発生するかわかりません。町民のみなさまが日常から災害に対する備えを充実させるために、この防災マップが日頃から活用されることを願っています。

## ① 自宅・職場・学校の危険を確認しましょう

防災マップには、地域でどのような災害の危険性があるか表示しています。自分の住んでいる場所や職場・学校でどのような災害が想定されているか、避難所はどこかを確認してください。



## ② 避難ルートを考えてみましょう

実際に避難所まで歩いて、安全で避難しやすい経路と避難にかかる時間を確認しましょう。また、避難は夜の場合もあります。夜でも安全に避難できるルートを選びましょう。



## ③ 災害への備えや災害情報の入手方法を確認しましょう

災害への備えや災害情報の入手方法を確認し、また災害時に迅速かつ適切な行動ができるように家族で避難方法・集合場所・連絡方法について話し合しましょう。



## ④ 非常時持ち出し品を確認しましょう。

日常から、非常時の持ち出し品を確認しましょう。非常時持ち出し品は、下の絵を参考にしてください。

## ⑤ 我が家の防災メモに記入しましょう

我が家の防災メモに避難所、家族が離れたときの集合場所や連絡先などを記入しましょう。  
(防災メモは裏表紙にあります)



## ● 非常時持ち出し品

※できるだけリュックにまとめて、避難の際は両手を使えるようにしましょう。

### 非常時に必要なもの

携帯ラジオ、予備電池、防災マップ



照明器具、医薬品



非常食・飲料水



着替え



身分証明書



貴重品



タオル類



### あると便利なもの

衛生品、事務用品



赤ちゃん用品



防寒対策



持ち出し品は1年に2回はチェックしましょう（飲料、食品の賞味期限、薬品や電池の使用期限など）